

福井

福祉の情報てんこ盛り!!



社会福祉法人
西原町社会福祉協議会
会長 大城幸哉

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素から本会の福祉事業推進につきまして、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、ご承知のように福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、特に地域では認知症高齢者や高齢者世帯が増加しており、公的サービスでは対応できない生活支援ニーズや貧困問題、社会的孤立など生活課題が滞在化しております。

昨年は「第二十二回西原町社会福祉大会・第一回にしはら地域福祉実践シンポジウム」が開催され、地域における相互扶助の体制や見守り活動について発表して頂き、互いに支え合う仕組みづくりについて共有が図られました。

本年も引き続き、地域住民が主体的に関わり合える地域共生社会の実現に向けて、地域の福祉力を高めながら、顔の見える社協として、地域住民に寄り添い「話し愛・信じ愛・支え愛・絆でつくる心豊かな福祉のまち」づくりを目指して、役員一丸となつて取り組んでいく所存であります。

今後とも町民の皆様をはじめ、関係者のご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

新年の幕開けと共に、地域・福祉関係団体がますます飛躍発展し、更に町民の皆様方にとって、幸多き年でありますよう祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。

平成三十一年 元旦

編集・発行



社会福祉法人
西原町社会福祉協議会

〒903-0111

沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 945-3651 FAX 946-6777

URL www.nisya.net

E-MAIL nisya@nisya.net

目次

- 第1回にしはら地域福祉実践シンポジウム.....1
- 障がい児者父母の会（クリスマス会）／西原町身体障害者協会（昨年度振り返り）／にしはら地域応援隊（DIYカフェ）／デイサービス孫の手（クリスマス会）.....2
- いいあんべ一家だより／はばたきだより.....3
- お知らせ.....4



◆KIPOPやUSA!
今年大流行の余興で楽しむ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年度も私たち父母の会(会長大城幸哉)はしようがいのある人とその家族が楽しく幸せに過ごせるようナイスな企画を提供できるような活動していきます。

さて、私たちは12月9日に恒例のクリスマス会を社会福祉センターにて開催しました。会員やその家族、関係者など総勢113名が参加しました。今回は西原ダンスクラブモゴモゴさんによる今流行のKIPOPダンス、手話サークル月桃の手話ダンス、父母の会によるサザエさんダンスと昆虫太極拳、子ども達によるこれまた今年大流行のUSAやズンドコ節。また、年々演舞に力をつけてきているかりゆし太鼓(指導者 上江洲セツ子)の太鼓演舞、西原町のアイドルさわりんと一緒にさわりんダンスなど余興盛りだくさんで愉快地会場を沸かせました。そしてサンタさんから(提供 西原ライオンズクラブ)クリスマスプレゼントをもらいみんなニコニコ顔でした。

毎年商品の提供をしていただき支援をしてもらっているオキコ(株)と沖繩森永乳業(株)にこれまでの感謝の意を込めて感謝状を贈呈しました。その他、JA西原支店、沖繩明治乳業(株)、南部飲食業組合からも商品を提供していただき、みなさまのあたたかな支援に感謝しております。

◆昨年度を振り返って
西原町身体障害者協会

新年を迎えて、皆様は如何お過ごしでしょうか。皆様のご幸福を心よりお祈り申し上げます。

西身協では昨年、10月13日から15日にかけて、第十八回全国障害者スポーツ大会(福島しあわせ元気大会)で、県選手団の一人として屋良陽子さんが出場し、卓球の部で銅メダルを獲得しました。

そして、2018年11月28日に、西原町民交流センターさわふじ未来ホールで、「第二十二回西原町社会福祉大会・第一回にはら地域福祉実践シンポジウム」において、西身協視覚部部長の小波津正芳さんが、福祉出前講座の講師として長年努められた事が高く評価され、福祉功労者として表彰されました。(西原町身体障害者協会推薦)また、座安元紀さんが地域の清掃活動や施設でのボランティアとして6年以上の活動や地域の役員等で積極的に地域活性化に貢献したと、福祉功労賞を受賞しました。(幸地ハイツ自治会推薦)

このようにそれぞれが自分の立場で活躍しており、今年も西身協として頑張りますのでよろしくお願ひ申し上げます。



■「地域応援隊」活動状況

にはら地域応援隊(西原町内にある介護サービス事業所が集まり結成)は12月末に「DIYカフェ・車椅子のまま乗って測れる体重計を作ろう!」を開催しました。来年は専門職だけでなく一般の方々が参加しやすいような勉強会を開催していきたいと思ひます。



■クリスマス会
デイサービス孫の手



12月といえばクリスマス。デイサービス孫の手では皆で2週間かけてせつせと折り紙をちぎり、サンタとトナカイの大きなちぎり絵作品を作りました。「今年のプレゼントは何かね?」と言う人もいれば、「天ぷらとソバが食べたい」と既に正月気分の人も。皆無事一年を過ごすことが出来た感謝と、新たな年に向けて健康長寿を願った一日でした。

西原町介護予防拠点施設

いいあんべ一家だより



開館日：毎週月曜日～土曜日 時間：9時～17時 休館日：日曜日・祝日・年末年始・慰霊の日(6月23日)
対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方 利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】
場所：西原町字与那城135番地(中央公民館隣) 電話：098-946-1734

謹賀新年

旧年中は「介護予防拠点施設西原町いいあんべ一家」をご利用いただき誠にありがとうございました。
今後とも西原町の皆様の健康と介護予防事業の向上を目指してまいります。

本年も西原町いいあんべ一家を宜しくお願い致します。

年始は4日(金曜日)より開館致します。

年末年始休館日

平成30年12月29日(土)から

平成31年1月3日(木)まで休館

平成31年

「体操教室」案内

ロコフィット体操(月・水・土)

●平成31年1月5日(土)より開始

ロコフィット体操男塾(木)

●平成31年1月10日(木)より開始

ロコモとは、ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の通称です。骨や関節、筋肉など運動器の衰えが原因で、「立つ」「歩く」といった機能(移動機能)が低下している状態のことをいいます。エレベーターや車を使う便利な現代社会において、人類は足腰を使う機会が少なくなっています。全世代の方々にも注意が必要です。ロコフィット体操はいつまでも元気な足腰でいられるよう、介護予防の一環として行っています！



はばたきだより

○営業日 毎週月曜日～金曜日 (土・日・祝日は休み)
○開所時間 8:30～17:15
TEL: 943-6251

■季節の花苗販売中です！

はばたきでは今、「季節のかわいい花」がすくすく育っています！

利用者の皆さんも季節に負けず、毎日の散水や花苗の成長を見ながら肥料を与えるなど、丁寧に愛情たっぷり育てています。

はばたき事業所前にて1ポット40円(税込)で販売中です。是非お買い求め下さい。

■現在販売中

- ペチュニア・ローズスター
- ペチュニア・バカラブルー
- サルビア(赤・白・青)
- マリーゴールド(赤・黄・オレンジ)

■2月以降に販売予定
なでしこ、クリサンセマム、ヒオラなど



地域のみなさまに感謝！

明けましておめでとうございます。昨年末はサポートセンターはばたきのお歳暮商品・クリスマスギフトをお買い求めいただき、本当にありがとうございました。

地域の皆様からのご注文により、利用者の接客練習や地域との交流に繋がりと、とてもありがたく感じています。また売上の収益は利用者の工賃へと還元しております。

今年も地域に根差した事業所を目指し邁進していきたいと思っておりますので、地域の皆様どうぞ宜しくお願い致します。



「資金造成ふれ愛・グラウンドゴルフ大会」 資金造成協力金：371,781円 感謝



爽やかな秋空の中10月21日、資金造成実行委員会（委員長 国吉清成）主催で東崎公園

多目的広場にてふれ愛グラウンドゴルフ大会が開催されました。この大会は、組織間、世代間の交流と健康増進を図るとともに、地域福祉推進事業の資金造成を図る目的で行われ、開会式で集まった参加・協力金を国吉清成実行委員長（JAおきなわ支店長）より西原町社協の大城幸哉会長へ目録が手渡されました。また、小橋川明副町長も駆けつけ参加者全員へ激励のあいさつがありました。

自治会をはじめ各種団体・施設等から200人の参加者は、16ホールのコースを仲間同士で和気あいあいと終始和やかな雰囲気ですべてホールインワンを狙ってプレーを楽しんでいました。

資金造成は、参加者以外にも266人も協力金のみの提供もあり合計466人の多くのご協力があったことに対し心から感謝申し上げます。

「第22回西原町社会福祉大会 第1回にしはら地域福祉実践シンポジウム」



社協法人化取得月である11月に合わせて行われた、社会福祉大会と地域福祉実践シンポジウム。福祉大会では、福祉に功労のあった個人11

名、9団体、11企業の表彰があり「我が事のように支え合う地域をつくろう！」「自助・互助・共助が活きるコミュニティづくりをしよう！」をスローガンに、更なる地域福祉の充実を確認しました。

また、シンポジウムにおいては、地域における相互扶助の体制づくりや地域ぐるみの支え合い、見守り活動の強化を先駆的に取り組まれている5自治会が日頃の活動を発表し、自助・互助・共助の活動のヒントを得ました。



「歳末たすけあい物資贈呈式」



12月11日に「歳末たすけあい物資贈呈式」が沖縄県総合福祉センターで行われました。沖縄明治乳業株式会社、オキコ株式会社より

ぜんざい4ケースとドリンク6ケースが西原町へ配分されました。寄贈いただいた物資は、西原町の歳末たすけあい事業対象者へお届けします。ありがとうございます。

平成31年町内福祉団体「初起し」のご案内

西原町内の福祉関係団体が一堂に集い、新たな一年の幕開けを共に祝し、相互の親睦と更なる連携を深める目的で開催します。

日時：平成31年1月31日（木）正午開会
場所：西原町中央公民館ホール
会費：1,000円（1人）



※チケット購入は、各福祉団体及び社会福祉協議会事務所窓口にて取り扱っています。

お問合せ：西原町社会福祉協議会（担当 呉屋）

御芳志

◆御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

- ◆ 一般寄付 ・一般社団法人 沖縄県建築士事務所協会 様より 20万円 ・沖縄ガス株式会社 代表取締役社長 我那覇力蔵 様より 10万円 ・棚原区 伊波清子 様より 10万円（カジマヤー祝いを記念して） ・上原区 屋良ハル 様より 3万円（カジマヤー祝いを記念して） ・合同会社琉 デイサービス孫の手 様より 3万円
- ◆ 物資支援 ・主の栄光教会 東江一正 牧師より（お米、缶詰等物資）
- ◆ お元気ですか事業への野菜提供 ・小波津区 小波津 盛光 様より（レタス） ・JA西原青壮年部 様より（島人参） ・（株）農業生産法人西原ファーム様より（ネギ）

社協活動基本目標：わたしたちは、おもいやりいたわりあう心で住みよい福祉のまちをつくりましょう

